

介護職員初任者研修カリキュラム及び日程

研修期間 平成30年5月17日～平成30年7月19日

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要	
1. 職務の理解 【基準時間6時間（うち通信上限0時間）】						
(1)多様なサービスの理解	5月17日 10:00～ 13:00 (3時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[8] 紫藤 千子	ア サ	(講義) 介護と介護保険制度の意義、多様なサービスと介護職の仕事内容について学習する
(2)介護職の仕事や働く現場の理解	5月17日 14:00～ 17:00 (3時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[8] 紫藤 千子	ア サ	(講義) 教材にて実際の現場が具体的にイメージできるようにする
小 計	6時間	0時間	20名			
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 【基準時間9時間（うち通信上限7.5時間）】						
(1)人権と尊厳を支える介護	5月22日 10:00～ 11:30 (1時間)	5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 人権と尊厳について講義を行い、実際のかいごの場面での利用者との関わりを学ぶ
(2)自立に向けた介護	5月22日 10:00～ 11:30 (0.5時間)	2.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 自立の意味を理解し、自立支援に関わる介護職の役割を学ぶ
小 計	1.5時間	7.5時間	20名			
3. 介護の基本 【基準時間6時間（うち通信上限3時間）】						
(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	5月22日 12:30～ 15:30 (1時間)	0.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 介護職としての役割・専門性について学び、他職種との連携について理解する
(2)介護職の職業倫理	5月22日 12:30～ 15:30 (1時間)	0.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 介護職としての倫理の意義を深く理解し、職務に生かせるようにする
(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント	5月22日 12:30～ 15:30 (0.5時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 職務中での事故や感染のリスクと対応、重要性について理解する
(4)介護職の安全	5月22日 12:30～ 15:30 (0.5時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 介護職での心身の健康管理、事故やストレスを理解し安全の在り方について学ぶ
小 計	3時間	3時間	20名			

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	畧	
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 【基準時間9時間(うち通信上限7.5時間)】						
(1)介護保険制度	5月22日 15:30～ 17:00 (0.5時間)	2時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 介護保険制度創設の背景と目的・動向について学ぶ
(2)医療との連携と リハビリテーション	5月22日 15:30～ 17:00 (0.5時間)	2時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 介護職員が医療や看護、リハビリテーションの専門性と役割分担、連携について学ぶ
(3)障害者自立支援 制度およびその他の 制度	5月22日 15:30～ 17:00 (0.5時間)	3.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 障害者自立支援法、障害者総合支援法について学び障害者福祉サービス等理解する
小計	1.5時間	7.5時間	20名			
5. 介護におけるコミュニケーション技術 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】						
(1)介護におけるコ ミュニケーション	5月29日 10:00～ 13:00 (1.5時間)	1.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 利用者に対し傾聴、共感、受容を理解し、コミュニケーションについて学ぶ
(2)介護におけるチ ームのコミュニケー ーション	5月29日 10:00～ 13:00 (1.5時間)	1.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 記録の意義・目的を知り情報の共有化、報告によりチームのコミュニケーションについて理解する
小計	3時間	3時間	20名			
6. 老化の理解 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】						
(1)老年期の発達と 老化に伴う心身の 変化の特徴	5月29日 14:00～ 17:00 (3時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義) 老化にともなうこころとからだを理解し、様々な環境変化による心理への影響を学ぶ
(2)高齢者と健康	5月29日 ～ (0時間)	3時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(通信) 高齢者に多い病気、加齢による筋・関節・骨の変化と日常生活での留意点について学ぶ
小計	3時間	3時間	20名			
7. 認知症の理解 【基準時間6時間(うち通信上限3時間)】						
(1)認知症を取り巻 く環境	5月31日 10:00～ 17:00 (1時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[8] 紫藤 千子	ア サ	(講義) 認知症を取り巻く環境と、認知症ケアの基本的な考え方を学ぶ

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要	
(2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	5月31日 10:00～ 17:00 (2時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[8] 紫藤 千子	ア サ	(講義) 認知症の理解を深め、認知症ケアのポイント、援助について学ぶ
(3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	5月31日 10:00～ 17:00 (2時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[8] 紫藤 千子	ア サ	(講義) 認知症の特徴を知り具体的な関わり方について深く理解する
(4)家族への支援	5月31日 10:00～ 17:00 (1時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[8] 紫藤 千子	ア サ	(講義) 認知症のある家族への支援のあり方について学ぶ
小計	6時間	0時間	20名			

8. 障害の理解

【基準時間3時間(うち通信上限1.5時間)】

(1)障害の基礎的理解	6月7日 10:00～ 12:00 (0.5時間)	0.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 障害の基本となるICFの理念について学び、障害の基礎を理解します
(2)障害の医学的側面、生活障害などの基礎知識	6月7日 10:00～ 12:00 (0.5時間)	0.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) 各障害の医学的側面・特徴を学び、支援についての基礎的な知識を身につける
(3)家族の心理、かかわり支援の理解	6月7日 10:00～ 12:00 (1時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義) 障害者家族の心理とストレスを理解した上で、家族への支援について学ぶ
小計	2時間	1時間	20名			

9. こころとからだのしくみと生活支援技術

【基準時間7.5時間(うち通信上限1.2時間)】

I 介護に関する基礎的理解

(1.0～1.3時間)

(1)介護の基本的な考え方	6月7日 13:00～ 17:00 (4時間)	0.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[2] 大石 逸子	ウ エ	(講義・通信) ICFに基づく生活支援のあり方の理解、理論に基づく介護の基本的な考え方を学ぶ
(2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解	6月12日 10:00～ 13:00 (3時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[5] 坂田 美保	ウ エ	(講義・通信) こころのしくみの中で感情や思考、認知について学び介護職としての支援のあり方を理解する
(3)介護に関するからだのしくみの基礎知識	6月12日 14:00～ 17:00 (3時間)	0.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[5] 坂田 美保	ウ エ	(講義・通信・演習) 人体の構造やボディメカニクスの活用について学び、こころとからだの連鎖の仕組みについて理解する
I計	10時間	2時間	20名			

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				[番号] 氏名	要	
Ⅱ 自立に向けた介護の展開						(50～55時間)
(1)生活と家事	6月14日 10:00～ 13:00 (3時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[4] 清田 裕成	ア エ	(講義・通信)生活援助の意味や 目的などの基本を学び、支援技術 を理解する
(2)快適な居住環 境整備と介護	6月14日 14:00～ 17:00 (3時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[4] 清田 裕成	ア エ	(講義・通信)居住環境の基礎を 理解し、身体状況に応じた環境整 備や介護を学ぶ
(3)整容に関連し たところとから だのしくみと自 立に向けた介護	6月19日 10:00～ 17:00 (6時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[5] 坂田 美保	ウ エ	(講義・通信・演習)整容に関す る知識を理解するとともに、実技 にて着脱介助を学ぶ
(4)移動・移乗に 関連したところ とからだのしく みと自立に向け た介護	6月21日 10:00～ 17:00 (6時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[5] 合志 直子	ア エ	(講義・通信・演習)移動・移乗 に関する基礎知識を学び、用具を 使った活用、支援方法を習得する
(5)食事に関連し たところとから だのしくみと自 立に向けた介護	6月26日 10:00～ 17:00 (6時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[4] 清田 裕成	ア エ	(講義・通信・演習)食事の意義、 環境整備の方法を理解し、実技に て食事介助の支援方法を習得す る
(6)入浴・清潔保 持に関連したこ ころとからだの しくみと自立に 向けた介護	6月28日 10:00～ 17:00 (6時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[7] 志賀 誠	ア	(講義・通信・演習)入浴と清潔 の意義を理解し、実技にて入浴・ 整容用具の活用方法と支援方法 を習得す
(7)排泄に関連し たところとから だのしくみと自 立に向けた介護	7月3日 10:00～ 17:00 (6時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[3] 合志 直子	ア エ	(講義・通信・演習)排泄に関す る基礎知識を学び、環境整備の理 解、ところとからだの理解と支援 方法について実技を行う
(8)睡眠に関した ところとからだ のしくみと自立 に向けた介護	7月5日 10:00～ 17:00 (6時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[7] 志賀 誠	ア	(講義・通信・演習)睡眠の基礎 的知識を学び、ベッドメイキング ・体位交換の介護技術を習得する
(9)死にゆく人に 関したところと からだのしくみ と終末期介護	7月10日 10:00～ 13:00 (3時間)	1時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[9] 江藤 恵美子	ア エ	(講義・通信)終末期ケアの概念、 留意点を学び終末期の基本的な 医療について理解する
Ⅱ計	45時間	9時間	20名			

項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				【番号】 氏名	要件	
Ⅲ 生活支援技術演習						(10～12時間)
(1)介護過程の基礎的理解	7月10日 14:00～ 17:00 (3時間)	0.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[9] 江藤 恵美子	ア エ	(講義・通信) 介護過程の目的・意義を理解し、基本的情報の整理、アセスメント、介護計画の展開を学ぶ
(2)総合生活支援技術演習	7月12日 10:00～ 16:00 (5時間)	0.5時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[3] 合志 直子	ア エ	(講義・実技・演習) 一連の生活支援を提供する際の視点・自立に向けた介護過程の展開方法を考え、事例を使った演習をする。
Ⅲ計	8時間	1時間	20名			
小計	63時間	12時間	20名			
10. 振り返り						【基準時間4時間(うち通信上限0時間)】
(1) 振り返り	7月19日 10:00～ 14:00 (4時間)	0時間	熊本市健軍 文化ホール 20名	[9] 江藤 恵美子	ア エ	今までの講義・演習を通じて学んだことを振り返り、習得したことを確認し、各自発表する。
(2) 就業への備えと研修終了後における継続的な研修						継続的な学習の必要性を理解し、キャリアパスについて学ぶ
小計	4時間	0時間	20名			
合計	93時間	37時間				

修了評価						【基準時間1時間以上】
項目	通学日時 (時間)	通信 相当分	実施場所 人数等	担当講師		実施内容及び実施方法
				【講師番号】 氏名	要件	
修了評価	7月19日 15:30～ 17:00 (1.5時間)	/	20名	[9] 江藤 恵美子	ア エ	全てのカリキュラムを終了し、終了試験を実地する。試験は択一式による。 70点以上=合格